

——エレクトロニクス分野におけるシミュレーション技術とその応用の進展小特集

(英文論文誌 C) 論文募集——

エレクトロニクス分野におけるシミュレーション技術とその応用の進展小特集編集委員会

計算機を利用したシミュレーション技術は、システムや装置、部品の設計技術の一部としてきわめて重要な役割を果たし、また様々なリスクや安全性の予測にも力を発揮しています。本学会においてもマイクロ波、光、電子デバイスなどのシミュレーション技術は共通的な基盤技術として位置付けることができ、独創的なアイデアを定量的に検証し付加価値の高い研究成果へと結実させる道具としても必要不可欠です。一方で、シミュレーションの対象の複合化や規模の拡大、精度や効率の向上は年々進歩を遂げつつあります。そこで今回、「シミュレーション」というエレクトロニクス分野の共通的なテーマに関する最先端の研究成果を集め、最近の進展状況を俯瞰できるような特集として、「エレクトロニクス分野におけるシミュレーション技術とその応用の進展」小特集 “**Special Section on Recent Advances in Simulation Techniques and Their Applications for Electronics**” (平成28年7月号) の発行を企画しました。皆様からの積極的な御投稿をお願い致します。

1. 対象分野

エレクトロニクス分野におけるシミュレーション技術に関する論文を広く募集します。主な分野は以下の通りですが、これに限定するものではありません。

電子工学一般に関するシミュレーション技術・技法（電磁波、回路、半導体、システムなど）／シミュレーション高速化技術／シミュレーションの高精度化技術／複合シミュレーション技術／モデル化・最適化手法／既存シミュレータの比較検証（規範問題の提示など）／シミュレータ向け共通プラットフォーム技術／技術教育用電磁界解析シミュレータの構築／その他

2. 論文の執筆と取扱い

本小特集では PAPER と BRIEF PAPER を募集します。掲載ページ数は刷り上がり PAPER : 8 ページ, BRIEF PAPER : 4 ページ以内 (厳守) を原則とします。論文の形式等の執筆の詳細は Information for Authors (http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_es.html) を御参照下さい。なお、論文誌の査読後の再提出期間 (通常は 60 日) を短縮する場合があります。

3. 投稿方法

Web による電子投稿のみ受け付けます。以下の手順で御投稿下さい。

https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx から登録を行って下さい。なお、登録にあたり、“Journal / Section” は、“[Special-ES] Recent Advances in Simulation Techniques and Their Applications for Electronics” を選択して下さい。[Regular-EC] を選択しないで下さい。

4. 論文投稿締切 ~~平成27年9月16日(水)~~ 平成27年9月30日(水) (延長。さらなる延長はありません)

5. 問合せ先

平野 拓一 東京工業大学理工学研究科国際開発工学専攻
〒152-8552 東京都目黒区大岡山 2-12-1-S3-19
Tel: 03-5734-2563, Fax: 03-5734-2901, E-mail: hira@antenna.ee.titech.ac.jp

6. 小特集編集委員会

編集委員長 馬 哲旺 (埼玉大)
編集幹事 平野 拓一 (東工大), 大貫 進一郎 (日大)
編集委員 池田奈美子 (NTT), 岡部 寛 (村田製作所), 君島 正幸 (アドバンテスト研究所),
齊藤 晋聖 (北大), 阪本 卓也 (兵庫県立大), 塩見 英久 (阪大),
柴田 随道 (東京都市大), 柴山 純 (法政大), 陳 春平 (神大), Ilkka Laakso (Aalto Univ.),
Tuptim Angkaew (Chulalongkorn Univ.), Yih-Peng Chiou (National Taiwan Univ.),
Eng Leong Tan (Nanyang Technological Univ.)

【重要なお知らせ】

Web による電子投稿の際、“Copyright Transfer and Page Charge Agreement” に承諾して頂きます。

招待論文を含め論文採録の場合は掲載料が必要となりますので、あらかじめ御了承下さい。

投稿に際しては、著者のうち少なくとも一名は本会会員でなければなりません。ただし招待論文に関してはこの限りではありません。必要な投稿資格を満たしていない著者からの投稿論文については、投稿を受けけないこととなりますので御注意下さい。入会の案内はこちらを御覧下さい。 < <http://www.ieice.org/jpn/nyukai/index.html> >